

栗東市水道事業経営戦略の進捗管理について

水道事業のさらなる経営の効率化のため策定した「栗東市水道事業経営戦略」の進捗管理を報告します。
投資・財政計画について実績値との乖離検証を行い、経営戦略を推進します。

令和5年度 投資・財政計画比較(計画・実績)

単位:千円

◆収益的収支

	計 画	実 績	比較増減 (実績－計画)
営 業 収 益 (A)	1,082,547	1,099,928	17,381
営 業 外 収 益 (B)	123,892	126,869	2,977
収入計(A) + (B) = (C)	1,206,439	1,226,797	20,358
営 業 費 用	1,238,427	1,207,300	△ 31,127
営 業 外 費 用	39,778	38,311	△ 1,467
支出計 (D)	1,278,205	1,245,611	△ 32,594
経常損益(C) - (D) = (E)	△ 71,766	△ 18,814	52,952
特 別 利 益 (F)	0	85	85
特 別 損 失 (G)	0	0	0
特別損益(F) - (G) = (H)	0	85	85
当年度純利益(E) + (H)	△ 71,766	-18,729	53,037

◆資本的収支

	計 画	実 績	比較増減 (実績－計画)
収 入 計 (A)	440,870	422,150	△ 18,720
財 源 充 当 額 (B)	0	0	0
純計(A) - (B) = (C)	440,870	422,150	△ 18,720
支 出 計 (D)	993,725	1,010,066	16,341
不足額(D) - (C) = (E)	552,855	587,916	35,061
企 業 債 残 高	4,131,048	3,857,863	△ 273,185
資 金 残 高	495,177	1,150,387	655,210

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填

※表示単位の端数処理の関係上、計画数値と一致しない場合があります。

水道事業

目標指標の達成状況

◆投資目標

項目	R5	目標	
		R9	R14
有収率(%) 施設の稼働がどの程度収益につながっているかを表す指標 年間総有収水量÷年間総配水量×100	90	93.5	95.5
施設利用率(%) 施設の利用状況や適正規模を判断する指標 一日平均配水量÷一日配水能力×100	79.2	75.0	75.0
基幹管路等更新率(%) 第5次栗東市水道事業整備計画に基づき期間管路及び重要給水施設管路の更新延長18.6kmに対する更新率 計画期間中の基幹管路等更新延長÷基幹管路等延長×100	2.5	13.5	35.0

◆財政目標

項目	R5	目標	
		R9	R14
料金水準・体系の見直し	料金改定	検討実施	検討実施
料金回収率(%) 給水に係る経費がどの程度給水収益でまかなえているかを表す指標 供給単価÷給水原価×100	95.6	99.6	115.9
経常収支比率(%) 経常費用が経常収益によってどの程度賄えているかを示す指標 (営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)×100	98.5	101.8	117.1
設備投資額企業債発行比率(%) 建設改良費に対する企業債の新規発行割合で、設備投資の財源にどの程度、借入金で賄うかを表す指標 算定期間中の企業債発行額÷算定期間中の建設改良費×100	36.7	49.7	40.0